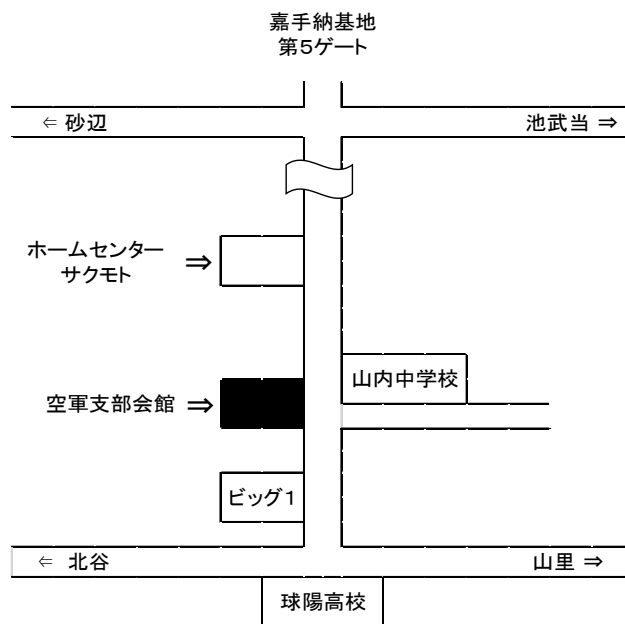


空軍支部紹介

空軍支部は、1962年10月12日に、「空軍労働組合」組合員934名で結成され、1964年6月に全軍労へ加盟し、1978年9月に全駐労として、現在、58年目を迎えています。支部の組合員数は、約1,750名で推移しており、多くの組合員が嘉手納空軍基地で勤務しています。組織の概要としては、16分会、14職場で、四役、執行委員31名、会計監査3名、書記2名で構成されています。

また、各専門分野として、組織部、教宣部、文化・スポーツ部、社保・離対部、労金・共済部、女性部、青年部があり、日々、組合員の相互扶助、文化活動等に取り組んでいます。支部は、特に、組織強化・拡大に重点を置き、取り組みを進め、職場で発生する問題の解決に向けて取り組んでいくことや組合のスケールメリットを活かしての自主福祉事業の推進、生活相談等を行っています。また、組合員への情報提供として、空軍支部ニュース「すくらむ」を発刊し、教宣活動も強化しています。

支部の活動拠点としての駐労中部会館(1987年12月に建築)は、嘉手納空軍基地の第5ゲート(沖縄市)から南東向け約1.3 kmに位置し、組合事務所、ホール、会議室、和室があります。



全 駐 労 空 軍 支 部

住所：沖縄市南桃原3-22-20

電話：090-933-2355

FAX：098-932-5101

